

# 先進政策バンク「デジタル部門」（デジタル・ソリューション・アワード）の創設について

令和3年5月  
全国知事会 デジタル社会推進本部

## 1 創設趣旨

デジタル人材が大幅に不足する中、都道府県における人材育成の取組も非常に重要となっており、デジタル人材育成の機運創出や、職員自らが知識・技術を身に付け、新たなソリューションを発案できる「デジタル公務員」へと成長を促す環境整備が必要である。

このため、デジタル公務員の育成を通じた社会全体でのデジタル人材育成の推進を図るとともに、優れたソリューションを横展開し、全国におけるデジタル活用の促進を目指し、都道府県職員の「頑張り」にスポットを当てた部門を創設する。

※ 先進政策バンクの重点テーマ「デジタル部門」を「デジタル・ソリューション・アワード」と命名して実施

## 2 応募対象（対象となる政策）

都道府県職員（個人又はグループ）の発案により開発・作成したオリジナルのデジタル・ソリューション（ソフトウェア、アプリケーション、WEBサイト、業務支援システム、データベース等）で、次に該当するもの

- |  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>① 自作・業務委託を問わないが、完成に至るまでの職員の関与が際立っており、職員の「頑張り」が見えること</li><li>② 先進性や独創性があること、または、横展開が期待されること。</li><li>③ 稼働中のものであること。</li></ul> |
|--|

## 3 審査項目

- i 職員又はグループがソリューション開発に着手した経緯・動機  
背景や着眼点、課題や問題点、発想や対応の変遷等
- ii ソリューション開発の過程  
開発等に際しての具体的な取組内容や創意工夫したエピソード等
- iii 完成に至るまでに直面した問題・課題、その解決方法  
アイデアを具現化するに当たって苦労した点やその解決方法等
- iv ソリューション完成後の成果や効果  
解決された社会課題、業務効率化の内容等
- v 横展開に当たってのアドバイスや共同利用可能性  
他団体に横展開する際の注意事項や、共同クラウド利用の可能性等

#### 4 スケジュール

- 5月：デジタル社会推進本部への提案・承認
- 6月：全国知事会議への提案・承認
- 8月：都道府県による優秀政策の選定（第一次選定）  
※通常枠とは別枠で選定
- 9月：最優秀政策の選定
- 11月：最優秀賞及び優秀賞の発表（全国知事会議）